

水野中学校学校だより



Blue Sky



第120号 令和6年9月2日 発行

応援される人・応援したくなる人

校長 松岡辰也

今年の夏休みは、本校の中総体での活躍、オリンピックや高校野球など、話題が尽きない毎日が続きました。日本代表として、都道府県の代表として、学校の代表として、期待を背負いながら戦った選手たち、勝利に喜ぶ姿よりも敗北に涙する姿のほうが、強く印象に残っています。この舞台で戦うことができるのは、これまで人一倍努力して、代表の座を勝ち取ったのだから、胸を張ってほしいと心から願いました。

コロナ禍と異なり、地元からの声援だけではなく、会場に訪れて応援する人がいるのは、戦う選手にとっては勇気を与えられ、大きな力となったことは言うまでもありません。

改めて、応援される人やチーム、応援したくなる人、そして、人がどんな時に応援したくなるのかを考えた夏となりました。

7月に入り、例年を越える暑さが、私たちを襲いながらも、学校教育活動では気象状況を確認しながら、できる時に、できることを行なってきました。体育ではプールの授業を中止にしたり、大会を目前にした運動部の活動は、30分のみにしたりして、生徒たちの安全を最優先に取り組みました。

そうして迎えた中総体やコンクールでは、3年生を中心にワンチームとなって取り組む姿が目に見えました。

バレーボール部は、毎年、顧問の転勤がありましたが、「栄光に近道なし」のチームスローガンのもと、受け継いできた伝統と地道に取り組んできた力を最後まで出し切って戦いました。その影には、先輩たちを応援する1・2年生の姿があり、会場では想いを届ける応援ボードが掲げられていました。

女子バスケットボール部は、新人戦で県準優勝したチーム、瀬戸旭地区を優勝し、愛日大会決勝戦でわずか2点差で敗れてしまいました。もっと長くこのチームでやりたかった、やらせたかった、生徒も顧問もそう願っていましたが、無情にも県大会への出場枠は一つ。コートを去る選手も顧問も涙は止まらず、応援する後輩たちも気持ちは同じでした。その姿に私は「よくがんばった」の言葉しか、かけることができませんでしたが、最後まで、多くの人から応援されていた生徒たちを誇らしく感じました。

サッカー部は、瀬戸旭地区を優勝し、愛日大会も順当に勝ち上がり、県大会出場を目前にした一戦、厳しい暑さの中、戦う選手たちに、想いを必死に伝える1・2年生の声援が選手に勇気を与えていました。応援する生徒たちからもグラウンドで戦う選手と同じ気持ちが伝わってきました。

君たちの声援が、苦しい時も前に出る力になったこと、最後まで諦めずに走り続ける力になったこと、どの学校よりも大きな声で、まとまっていた1・2年生に、本当にありがとうと伝えたいと思います。

応援したくなる理由は、さまざまですが、その根源には「日頃からの姿」にあるのではないのでしょうか。毎日、一生懸命に取り組む姿、仲間と力を合わせてボールを追う姿、時には、愚痴も吐くけれど、次に切り替えて進んでいく姿、自分が立てた目標に向かって、真剣に進み続ける姿に、人は自然と気持ちを伝えたくなくなるのではないかと感じます。

応援してよかった、支えてよかったとやり終えた時に感じるのは、その人やそのチームの「日頃からの姿」にあるのだと改めて感じた夏でした。応援できる人がいる、応援できる時があるのは、本当に素敵なことだと実感しました。人から応援されるのは、一朝一夕にできることはありませんが、日頃の学校教育活動を通して「応援される人、応援したくなる人」に、育ってほしいと心から願っています。

2学期も引き続き、よろしくお願いいたします。

部活動 今夏の足跡

今年は、暑い夏が、さらに熱い戦いが続いた夏となりました。

6月22日(土)から始まった中総体では、生徒たちが培ってきた力が最大限に発揮できるように暑さ対策を講じながら運営を行いました。今年度も本校生徒たちの活躍はすばらしく、愛日大会から県大会、東海大会、さらには全国大会にまで出場しました。

その活躍は生徒たちの努力と成果ではありますが、それを支えた保護者の皆様のご尽力、教職員の尽力も大きいと感じています。

本校で部活動としては活動していない種目の剣道、水泳、陸上、バドミントン、新体操、柔道などにおいても、通常の部活動顧問が兼任して引率を行いました。教員の人員を考えると、厳しい状況の中で運営しています。ご理解いただきながら、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

【HPへのQRコード】



- 吹奏楽 東尾張吹奏楽コンクール 銀賞
- サッカー 愛日大会 3位
- バスケットボール(女) 愛日大会 準優勝
- ソフトテニス(男)
 - 団体 愛日大会 2回戦敗退
 - 個人 愛日大会 2位 7位 2ペアが県大会出場
 - 県大会 2回戦敗退
- ソフトテニス(女) 個人 愛日大会 1回戦敗退
- 卓球(男) 個人 愛日大会 2回戦敗退
- 剣道(男)団体 愛日大会 優勝 県大会 3位
- 東海大会 予選リーグ敗退
- 個人 愛日大会 優勝 県大会 準優勝
- 東海大会 ベスト8
- 全国大会 1回戦敗退
- 陸上 個人 県大会出場 3名
- 水泳 個人 東海大会 50M自由形 8位

